

公益社団法人全国出版協会 平成 30 年度事業計画書

1. 出版物の調査、研究、統計及び情報提供に関する事業

(公益目的事業 1)

1) 出版物の発行・販売動態等の調査研究及び統計データの作成

2) 分野別出版傾向等の調査分析

3) 電子出版市場全般の調査・研究

『出版月報』2016 年 1 月号で出版科学研究所として初めて電子出版市場規模の推計を発表し、平成 28 年度は年 2 回の推計値を発表するとともに毎月、電子出版記事を月報にて掲載した。出版社、電子出版取次、電子ストアなどと協力を深め、より精度を上げるとともに、紙と電子の関連について考察を深める。

4) 出版科学研究所の運営と出版に関する調査研究と成果の発表

①第 1 項の目的を実現するため、出版物の動態調査及び関連する事態の調査研究機関として出版科学研究所を運営する。

②出版物に関する調査研究をもとに、以下の定期雑誌及び書籍を出版する。

④販売対象は、出版社、取次、書店、印刷、製本、紙業、金融、広告代理店、調査研究機関、新聞、放送、図書館などの企業及び関係者。

5) 刊行物

①出版業界の統計とトレンドがわかる情報誌『出版月報』

○刊行ペース等：月刊・毎月 25 日発行・年 12 冊・B5 判・平均 52 頁・直接購読制、単冊 2,160 円（税込）、年間購読料 23,650 円（税込）

○内容：①注目される市場のマーケティングレポート②書籍・雑誌の出版傾向解説③ベストセラー情報とその分析④新雑誌の販売動向レポート⑤マルチメディア関連の情報等⑥書籍・雑誌の出版統計・販売統計

②出版関連の新聞記事切り抜き情報誌『ニュースの索引』

○刊行ペース等：月刊・毎月 25 日発行・年 12 冊・B5 判・66 頁・直接購読制・単冊 1,512 円（税込）、年間購読料 16,450 円（税込）

○内容：朝日、読売、毎日、産経、東京、日経、日経産業、日経流通、日刊工業の各紙から出版関連記事を切り抜き、1 カ月間をジャンル別に整理収載。

※4 月号より巻末に各新聞に掲載された書評一覧のページを設けるなどのリニューアルを実施する。

③出版傾向分析レポート&出版統計資料『出版指標 年報 2018 年版』

○刊行ペース等：暦年版・4 月下旬発行・年 1 冊・B5 判・400 頁・直接購読制／一部書店売り有・頒価 14,400 円／税込

○内容：①1960年～2017年の出版データ（新刊点数・販売部数・販売金額・返品率）②出版業界の主な動き③書籍・雑誌のジャンル別出版傾向解説④ジャンル別出版統計⑤出版関連資料⑥1946～2017年ベストセラーリスト、等を収録

④不定期刊行物 計4冊刊行

○「出版セミナー」の講演録2冊

「出版セミナー」の講演内容をまとめた冊子。

○「雑誌の都道府県別配送量 2018」1冊

雑誌における各県のジャンル別の配送量及びシェアを推計した暦年版資料集

6) 全誌購読コース

①全刊行物を発行毎に入手する方のためのコース。

②年間購読料 49,370円／税込

③全誌購読コースに含まれるもの

・「出版月報」(12冊)

・「ニュースの索引」(12冊)

・「出版指標 年報」(1冊)

・「雑誌の都道府県別配送量 2018」(1冊)

・不定期刊行物・・・「出版セミナー」の講演録(2冊予定)

7) 刊行物の定期購読会員促進等

①刊行物の定期購読会員獲得促進のためのDM、特集毎の告知

②ホームページの充実と刊行物の定期購読促進

③月報の電子化による電子版販売

8) 出版セミナーの開催

出版産業の現状を分析し将来を考える「出版セミナー」を2回開催

9) 出版物に関する資料収集及び情報提供

①出版関連図書及び資料収集

②情報提供（レファレンスサービス）

新聞・放送及び雑誌等マスコミからの取材、出版業界及び関連業界や一般からの出版に関する様々な問い合わせに対応し、出版業界に対する理解を深めていただくよう努める。

2. 文字・活字文化の振興と啓発及び調査研究に関する事業

(公益目的事業2)

1) 文字・活字文化振興法推進協議会

①消費税の軽減税率についての研究・政策活動

②学校図書館図書整備についての研究・政策活動

※上記活動を諸団体・個人などと連携・協力して進める。

2) 「朝の読書」推進事業

平成30年度は「朝の読書」運動開始から30周年となる。トーハン図書館事業部と連携し、「図書館ブックフェア 総合図書展示会」内で大塚笑子先生の講演会を予定。